

令和4年北秋田市議会12月定例会 行政報告

北秋田市議会12月定例会が開催されるにあたり、8月29日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

職員採用試験については、10月16日に高校卒程度一般行政、消防吏員の第1次試験を行い、高校卒程度一般行政12名、消防吏員11名の合格者を10月21日付けで告示しました。第2次試験を10月30日に行い、11月11日付けで高校卒程度一般行政2名、消防吏員4名の合格者を告示しています。

また、職員採用試験（後期）の実施を10月24日付けで告示しました。大学卒程度一般行政、建築、看護師、就職氷河期世代（一般行政）の職種について12月8日までを募集期間とし、12月24日に採用試験を行います。

次世代を担う子ども達が人権を尊重し、その重要性や必要性を学ぶことを目的に、大館人権擁護委員協議会の協力のもと「子ども人権デーの集い in 森吉中」を10月31日に開催しました。第1部では、優秀作品である人権標語10作品（小学生の部）と人権作文9作品（中学生の部）のうち、北秋田市管内の入賞者である小学生5名と中学生4名の表彰と作品の発表を行いました。第2部では、コーディネーターの進行のもと森吉中生徒による意見交換会が行われました。生徒の実体験を踏まえた意見が積極的に発表され、人権への理解を深める一日となりました。

身元保証人のないウクライナ避難民1名を、11月18日に受け入れました。入管庁や県及び各関係機関との連携はもとより、住居の提供や水道料金等の減免措置、就労や生活全般に渡る支援など、安心して暮らしていただけるようサポートしてまいります。

<総合政策課関係>

移住コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の任期更新のため、9月1日には貝田真紀さん（福島県いわき市出身：3年目）、10月3日には阿部夏代さん（栃木県那須塩原市出身：3年目）へ委嘱状を交付しました。

また、9月30日には佐藤高博さん（北秋田市米内沢出身）、11月25日には加賀谷勝臣さん（東京都豊島区出身）の退任式を行い、感謝状を贈呈しました。

9月25日、100キロチャレンジマラソン大会のゴール会場において、移住定住に係るPRブースを出展し、PR動画の放映やパンフレットを配布しました。

10月30日には、東京都立産業貿易センターを会場に「あきたまるごとAターンフェア」が、11月24日には、東京都中央区にある移住・交流情報ガーデンを会場に「あきた県北合同移住交流フェア in Tokyo」が開催され、本市のブースにも移住希望者等が相談に訪れたほか、多くの来場者が情報収集のためパンフレットを手にとっていました。

10月14日、28日、11月11日に令和4年度行政評価委員会を開催し、6事務事業の評価を行っていただきました。

11月24日、北秋田市郡選出の県議会議員との意見交換会を開催し、北秋田市の事業や課題について意見交換をしました。

<内陸線再生支援室関係>

8月の大雨により秋田内陸線の米内沢駅～前田南駅間で線路路盤の崩落、線路への土砂流入や倒木の被害が10か所に及びましたが、11月末現在、7か所で復旧工事が完了し年内運行再開に向けて取り組んでいるところです。

9月3日から4日に開催を予定していた「2022秋田内陸線のりものまつり」については、8月の大雨による災害のため延期としておりましたが、運行再開が降雪期となることから開催を中止することとなりました。

秋田内陸線を活用したスポーツ交流「秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会」が9月27日、仙北市の花葉館グラウンド・ゴルフ場を会場に3年ぶりに開催されました。今年で14回目を数え、北秋田市と仙北市、大仙市の団体、個人54名の参加者により競技が行われ、交流を深めることができました。

「沿線の魅力発見！フォトコンテスト」については、6月1日から9月30日の期間中557点の作品の応募があり、優秀賞1名へ観光列車貸切無料券を贈呈したほか、抽選により19名に内陸線関連グッズ等の賞品を贈呈しました。応募いただいた作品は阿仁合駅舎に展示するほか、今後のPR活動等に活用いたします。

今年で11年目を迎えた沿線5か所の「田んぼアート」の稲刈りは、9月末から10月上旬にかけて地域住民らのご協力のもと行われました。10月6日には縄文小ヶ田駅前の田んぼで、稲刈りの体験が少ないという地元の清鷹小学校5年生の児童も参加し、泥んこになりな

がら歓声を上げて作業をしました。また、ANAや東北電力、NTTの秋田支社の社員も参加し、交流を深めることができました。アート米と同じ圃場で収穫した「あきたこまち」は、収穫を手伝ってくれた小学生の試食会や内陸線に乗車した方へのノベルティとして活用します。

財 務 部

<財政課関係>

令和4年8月1日から令和4年10月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和4年8月1日～令和4年10月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
労働福祉会館建築補修工事	R 4. 9. 8	6,142	(有)アート住備
内部情報系デスクトップパソコン	R 4. 10. 14	5,973	東光コンピュータ・サービス(株) 北秋田営業所
財務部 2件		12,115	
北秋田市クリーンリサイクルセンター雪害修復工事	R 4. 10. 3	14,850	天喜建設(株)
市民生活部 1件		14,850	
農地・農業用施設災害査定設計書類作成業務委託(その1)	R 4. 8. 29	8,965	(有)ダイワ技術
農地・農業用施設災害査定設計書類作成業務委託(その2)	R 4. 8. 29	5,775	(有)ダイワ技術
林道改良工事(奥見内線) 4工区	R 4. 9. 29	18,755	(有)長岐建設
林道改良工事(孫七沢線)	R 4. 9. 29	13,068	(株)佐藤庫組
農地・農業用施設災害査定設計書類作成業務委託(その5)	R 4. 9. 8	7,205	(株)矢留測量設計 鷹巣営業所

農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その6）	R 4. 9. 9	19,250	(有)ダイワ技術
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その8）	R 4. 9. 9	10,703	(株)矢留測量設計 鷹巣営 業所
林道改良事業（奥見内線）舗装工事	R 4. 10. 14	105,380	朝日建設(株)
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その9）	R 4. 9. 22	8,580	(株)さくら技研
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その10）	R 4. 9. 22	10,483	(株)ウヌマ地域総研
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その11）	R 4. 9. 22	9,460	(株)ワイズシステム
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その12）	R 4. 9. 22	12,274	(株)興和技術コンサルタント
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その13）	R 4. 9. 22	35,827	(株)矢留測量設計 鷹巣営 業所
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その14）	R 4. 9. 22	9,900	小川測量設計(株)
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その15）	R 4. 9. 22	24,187	秋田県土地改良事業団体連 合会
農地・農業用施設災害査定設計書類 作成業務委託（その16）	R 4. 9. 22	42,900	創和技術(株) 北秋田事務 所
妖精の森施設修繕	R 4. 9. 8	5,453	織山建築
阿仁スキー場給油施設新設工事	R 4. 9. 8	8,360	(株)上杉組
森吉山自然体験型イベント実証実験 委託	R 4. 9. 22	12,720	(株)ネイチュアエンタープ ライズ
産業部 19件		369,245	
橋梁補修・耐震補強詳細設計業務委 託（伏影橋）	R 4. 8. 4	26,400	(株)復建技術コンサルタン ト 秋田支店
橋梁補修工事（坊沢大橋）【1工 区】	R 4. 8. 25	136,290	(株)津谷組
橋梁補修工事（坊沢大橋）【2工 区】	R 4. 8. 25	127,050	秋田土建(株)

橋梁撤去工事（家の下2号橋）	R 4. 9. 8	54, 120	朝日建設(株)
橋梁補修工事（日景橋）	R 4. 9. 8	46, 640	(株)佐藤庫組
災害復旧事業測量設計業務委託（1級市道 綴子～小田線ほか）	R 4. 8. 19	5, 170	技苑コンサル(株)
災害復旧事業測量調査設計業務委託（1級市道 ブナ森線）	R 4. 8. 19	14, 190	奥山ボーリング(株) 北秋田営業所
橋梁補修工事（小様橋）	R 4. 9. 8	31, 680	(株)藤島組
災害復旧事業測量設計業務委託（普通河川 寄延沢川ほか）	R 4. 8. 29	7, 150	(有)ダイワ技術
災害復旧事業測量調査設計業務委託（1級市道 ブナ森線）	R 4. 9. 2	8, 470	奥山ボーリング(株) 北秋田営業所
道路改良工事（その他市道 石坂上野線）	R 4. 10. 14	8, 899	(有)米広組
道路災害復旧工事（その他市道 根田沢線）その2	R 4. 10. 14	5, 027	(株)おがさわら
マンホールポンプ設置工事（鷹巣処理区MP634）	R 4. 8. 4	17, 710	東光鉄工(株)
マンホールポンプ設置工事（米内沢処理区MP34-1, 34-3, 34-5）	R 4. 8. 4	48, 400	大館桂工業(株) 北秋田営業所
上新町団地（平成元年度築2棟）屋根・外壁改修工事	R 4. 8. 4	22, 000	(有)高橋工務店
鷹巣浄化センター 返送汚泥ポンプ用VVVFユニット更新工事	R 4. 8. 10	5, 280	日本電機興業(株)
面整備工事（鷹巣処理区その4）	R 4. 9. 8	40, 700	朝日建設(株)
建設部 17件		605, 176	
森吉中学校防火防煙シャッター改修工事	R 4. 10. 27	6, 600	(有)安藤電機
北秋田市校務支援システム賃貸借	R 4. 10. 27	38, 928	東日本電信電話(株) 秋田支店
教育用コンピュータシステム賃貸借（合川小学校）	R 4. 10. 14	20, 645	富士フィルムBI秋田(株)

伊勢堂岱遺跡XR化整備業務委託	R 4. 8. 4	23,719	(株)DNPプランニングネットワーク
伊勢堂岱縄文館デジタル展示設置委託	R 4. 9. 29	13,090	アール・エー・ビー開発(株)
北秋田市体育施設照明設備LED化事業	R 4. 9. 5	10,293	東京センチュリー(株)
森吉コミュニティセンター冷却塔更新工事	R 4. 8. 25	9,102	(有)トシ設備工業
教育委員会 7件		122,377	
合計 46件		1,123,763	

市民生活部

<生活課関係>

古着・古布と水銀製品の無料回収事業については、10月16日、22日、23日の計3日間、本庁舎と各総合窓口センター3か所で実施し、250名の皆様からご協力をいただきました。

秋の全市一斉のクリーンアップを10月16日に開催しました。当日は天候にも恵まれ、各自治会・町内会から4,085人の皆様の参加により、美しいふるさとづくりにご協力をいただきました。

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで実施されました。運動初日には交通安全功労者に対し表彰状が伝達されたほか、安全を祈願し出動式が行われました。また、運動期間中には交通指導隊による巡回広報や、関係機関による安全パレード、夜間交通安全教室が行われました。

山岳遭難の発生防止のため10月8日の早朝、森吉山ダム広報館駐車場において、関係団体が参集し、入山者に対する啓発活動を実施しました。

市民提案型まちづくり事業については、第1回審査会を10月27日に開催し、申請のあった1団体の事業を採択しました。

男女共同参画社会づくり講座を11月25日に北秋田市合川公民館において開催しました。昨年引き続き「地域の未来を拓く女性の力」をテーマとして、北秋田市議会の5人の女性議員によるパネルディスカッションでは、性別に関わらず誰もが活躍できる社会づくりに

ついて学びました。また、秋田県理事の陶山さなえ氏には、秋田県の男女共同参画について、オンラインによる特別講演を行っていただきました。

<市民課関係>

令和4年10月末現在の住民登録者数は29,483人（内外国人156人）で、その内訳は、男13,864人（同24人）、女15,619人（同132人）、世帯数は13,691世帯（内外国人を含む世帯146世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が752人の減少、世帯数が149世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、10月末現在で交付枚数が13,518枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、45.9%となっております。

国民健康保険については、令和4年10月末現在の被保険者数6,151人、加入世帯数は4,371世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が378人の減少、加入世帯数が172世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和4年10月末現在の被保険者数は7,683人で、前年同期に比べ、86人の増加となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

11月1日に「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」及び「エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成金」について、支給対象者へ確認書を送付し、提出があった方へ順次給付を始めてまいります。

宮前町に建設している子育てサポートハウス「わんぱあく」は11月30日に完成予定です。現在、開所準備を進めており、12月22日に開所式を行う予定です。

<高齢福祉課関係>

敬老式については、9月8日から9月18日まで地区婦人会や自治会、小学校、保育園の協力のもと、市内10か所の会場において3年ぶりに開催されました。対象者7,532人（施設入所者を除く）のうち828人（参加率10.99%）の参加者が、お互いの長寿を祝いました。

福祉の雪事業については、10月から利用申請及び事業者の登録受付を行っております。

11月10日、クウインズ森吉において「チームオレンジ温泉 de カフェ」を20名の参加者により開催し、地域で暮らす認知症の人や家族の困りごとの支援ニーズと認知症サポーターを結びつけるチームオレンジを立ち上げ、今後の活動計画などについて協議しました。

介護保険については、10月末現在の要支援・要介護認定者数が2,788人（前年同期比33人減）で、そのうちサービス受給者は2,472人（前年同期比2人減）、認定に対する受給率は88.7%（前年同期比1.0%増）となっております。

<医療健康課関係>

健康増進事業については、今年度2回目の市民ウォークを「ぐるっと米内沢ウォーク」と題して9月29日に実施し、49人参加のもとウォーキングしながら日頃の運動の習慣づけに繋げていただくよう努めました。また、10月22日、23日の産業祭での健康づくりコーナーでは体組成や骨密度、血管年齢測定を実施し2日間で延べ680人の方にご利用いただきました。

成人検診事業については「ホリデー検診」「追加検診」として10月16日、17日に特定健診及びがん検診を実施しました。検診前には電話や通知による受診勧奨コールリコールを行い、検診受診を勧めております。

心の健康づくり事業については、秋田内陸線を利用し9月21日に「心の絆号」を運行し、20人が参加されました。列車内ではギター演奏による合唱やレクリエーションを実施し交流を深めました。また、「児童・生徒のSOSの出し方に関する教育」として9月9日から11月24日まで市内4中学校（9/9阿仁中、11/11鷹巣中、11/18合川中、11/24森吉中）を対象に、困難・ストレスへの対処方法を身に付けるための教育を実施しました。

介護予防事業については、10月13日から27日まで3回にわたり「フレイル予防サポーター養成講座」を開催し、3回受講された15人に認定証を交付しました。

食育推進事業については、11月5日に北秋田市民ふれあいプラザにおいて「食育フェスタ」を開催し、「食べて元気にフレイル予防」と題した公認スポーツ栄養士の宇佐美佳奈子氏による特別講演に市民159人が参加しました。また、講演の前にむし歯のない5歳児の表彰を行いました。

予防接種事業のコロナワクチン接種については、9月22日からオミクロン株対応2価ワクチンを開始しました。なお、11月22日現在の12歳以上初回接種率は95.2%、オミクロン株対応2価ワクチン接種率は37.1%、5～11歳の追加接種率は25.3%となっております。また、生後6か月～4歳までの乳幼児接種につきましては、11月4日から市内2医療機関（北秋田市民病院、米内沢診療所）にて開始しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として令和2年7月に開設した北秋田仮設診療所については、市内医療機関における診療体制の拡充が図られたことから、令和4年9月30日をもって廃止しました。

産 業 部

<農林課関係>

今年の水稲については、東北農政局によると、10月25日時点における県北の10アール当たり予想収穫量は、前年比47キログラム減の530キログラム、作況指数は全県平均より1ポイント低い94の「やや不良」となりました。

園芸作物については、青果物が昨年に比べて販売単価は若干持ち直したものの、販売量の落ち込みにより販売額が減少しました。花きは、りんどうの作付面積が増加したことにより、昨年の販売額を大きく上回りました。

今年度の経営所得安定対策については、282件の加入・交付申請がありました。「水田活用の直接支払交付金」は戦略作物助成、産地交付金及び水田農業高収益化推進助成を合わせて8億3千6百万円、「畑作物の直接支払交付金」は1億4千9百万円、「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」は8千7百万円で、総額10億7千2百万円規模の交付となる見込みです。

3年ぶりに開催した北秋田市産業祭では、農産物品評会に丹精を込めて作った農産品137点が出品されたほか、木のおもちゃを製作する木工ワークショップでは、小さなお子様などで大いに賑わいました。

林道工事については、2路線3か所（奥見内線2か所、孫七沢線）を新たに発注しました。

鳥獣被害対策については、11月1日現在の捕獲頭数は、昨年同期比でクマが39頭減の37頭、いのししは11頭増の11頭、ニホンザルは9頭増の10頭でした。今後も関係団体と連携して対応してまいります。

造林事業については、国立市とのカーボンオフセット事業の間伐事業1件、調査測量事業1件を発注しました。

8月の大雨による災害については、林道災害7件、農地・農業施設災害164件において、国庫補助事業の査定が10月27日から行われ12月中旬に終了予定です。今後、早期に事業を発注して復旧作業を進めてまいります。

<商工観光課関係>

商工業振興については、11月25日に「市と市商工会の意見交換会」を開催し、市からは緊急経済対策事業の実績報告や今年度の重点施策等について情報提供を行うとともに、市商工会からは事業遂行状況等の報告を受けながら、コロナ禍における事業者支援施策や地域産業振興施策について意見交換を行いました。

また、3年ぶりの開催となった第15回北秋田市産業祭については、「新時代への挑戦！ 未来を創る 産業の輪と和」をテーマとし、鷹巣体育館を会場に10月22日と23日の両日開催されました。初日には秋田県警音楽隊の演奏とカラーガードが披露され、屋内外の57ブースにおいて事業所の商品紹介や物品販売、キッチンカーなどが出店し、2日間で延べ7,500人が来場されました。

友好交流都市国立市の「第55回天下市と秋の市民まつり」については、11月4日から6日の3日間開催され、大勢の来客で賑わう中、市の特産品や農産物の販売と観光PRを行いました。

ココホレジャパン(株)と協業して取り組んでおります「北秋田市継業バンク」が、この度、経済産業省東北経済産業局から自治体モデル事業として選定されました。東北経済産業局や中小企業基盤整備機構東北本部、北秋田市商工会、JA秋田たかのす等と連携し、市内事業者への啓発や支援ニーズの掘り起しなどのアンケート調査を実施しながら、支援体制の構築に向け協議を進めております。

観光振興については、新型コロナウイルス感染症による行動制限により中止されていた各イベントが3年ぶりに開催されました。大館能代空港3便化応援事業として実施した市内観光文化施設無料開放事業については、9月30日まで期間を延長し、県内外からたくさんの観光客と市民に本市の自然や文化・歴史に親しんでいただきました。

9月4日には、「森吉四季美湖まつり」が森吉山ダム周辺で開催されました。四季美湖畔公園を会場に、アマチュアバンドコンテストやカヌー体験、ダム見学会・堤体のぼりなど多くの来場者に楽しんでいただきました。

また、9月11日には「第18回北秋田市たかのす太鼓まつり」が大太鼓の館野外ステージで開催され、市内団体による太鼓演奏の披露のほか、県内から特別出演として、なまはげ太鼓鬼神衆(男鹿市)、長信田太鼓(三種町)が出演し、最後に綴子上町・下町の両大太鼓保存会が合同演奏を披露するなど、県内外から訪れた多数の観客を勇壮な演奏で魅了しました。

10月8日から10日の3日間、本市の自然環境を活用した体験コンテンツの充実を図るため、四季美湖を会場に(株)モンベルと連携した「カヤック・SUPの資格講習と検定会」を実施し、森吉山周辺のアウトドアコンテンツとしての事業者の育成と観光客を呼び込む体制づくりを進めております。

1周年を迎えた世界文化遺産の伊勢堂岱遺跡を、より多くの市民に親しんでもらうためのイベントとして、10月16日に伊勢堂岱遺跡ガイドと巡るスペシャル縄文デーを開催し、遺跡ガイドによる定時案内とキッチンカーによる食事提供を行うことで来訪者の満足度向上を図りました。

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

物価の急激な高騰により市民生活に影響が及んでいることから、市民の経済的な負担軽減を支援するとともに、消費を刺激することで地域経済の活性化を図ることを目的に実施しております「北秋田市民応援チケット事業」は、9月1日において北秋田市の住民基本台帳に記録されている市民に対し、5,000円分のチケットを配付いたしました。

配付対象世帯数は13,740世帯、対象人数は29,622人、チケット総額は148,110,000円となっております。なお、使用期限は12月31日までとなっております。

建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム支援事業「北秋田市新住まいる応援事業」については、10月31日現在で268件の申し込みをいただいております。今年度からリニューアルした子ども1人目からの子育て応援型に29件、下水道接続に27件の申請がありました。

工事については、畑町団地D棟建設工事、南鷹巣団地「52棟」1棟4戸解体工事、上新町団地（平成元年度築2棟）屋根・外壁改修工事のほか、雪害を受けた市営住宅の屋根補修工事4件が完成しております。また、8月の大雨により被災した米代川河川緑地の公園施設の撤去工事も完成しております。

公共下水道事業については、新たに鷹巣処理区で面整備工事1件を発注しております。

また、鷹巣処理区及び米内沢処理区で舗装復旧工事2件が完成しております。

水洗化率向上のための取り組みとして、令和5年度面整備工事予定区域の住民説明会を11月10日に実施しております。

<建設課関係>

森吉山ダム10周年記念事業については、「森吉山ダムがつくる地域の未来」をテーマに10月29日、北秋田市民ふれあいプラザにおいてシンポジウムが開催され、関係機関及び市民約120名の出席のもと、今後の森吉山ダムの利活用による地域振興について、活発な意見交換が行われました。

国道105号大曲・鷹巣道路整備促進フォーラムについては、11月7日、北秋田市民ふれあいプラザにおいて、「秋田内陸の北と南をつなぐ地域づくり」と題し、国や県などの関係機関及び県議会議員をはじめとする来賓と地元自治会長等、約150名の出席のもと開催されました。基調講演や意見発表のほか、決議（案）が採択され、地域の切実な願いや機運の盛り上がり「地域の声」として、国や県に届けてまいります。

市道の維持管理については、8月の大雨により発生した小規模災害の復旧工事と、冬期除雪に向けた準備を進めております。なお、市道の冬期閉鎖については、大印ノロ川線及びブナ森線を11月16日から令和5年5月21日まで、滝ノ沢薬師下線を12月1日から令和5年4月9日まで予定しております。

令和4年8月1日から令和4年10月31日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
工事名または業務名等	
道路改良工事（その他市道 石坂上野線）	橋梁撤去工事（家の下2号橋）
道路改良工事 2件	
橋梁補修工事（坊沢大橋）1工区	橋梁補修工事（坊沢大橋）2工区
橋梁補修工事（日景橋）	橋梁補修工事（小様橋）
橋梁補修・耐震補強詳細設計業務委託 （伏影橋）	北秋田市トンネル長寿命化修繕計画 策定業務委託
北秋田市橋梁長寿命化修繕計画改定業務委託	北秋田市シェッド長寿命化修繕計画 策定業務委託
道路メンテナンス事業 8件	
道路災害復旧工事 （1級市道 七日市～松沢線）	道路災害復旧工事 （1級市道 大野台中央線）
道路災害復旧工事 （その他市道 根田沢線）その1	道路災害復旧工事 （その他市道 根田沢線）その2
災害復旧事業測量設計業務委託（鷹巣地区）	災害復旧事業測量調査設計業務委託 （ブナ森線）
災害復旧事業調査設計業務委託 （鷹巣地区・合川地区）	災害復旧事業調査設計業務委託 （森吉地区・阿仁地区）
災害復旧事業調査設計業務委託 （鷹巣地区・合川地区）その2	災害復旧事業調査設計業務委託 （森吉地区）
災害復旧事業10件	

工事等完成一覧表	
工事名または業務名等	
排水維持工事（その他市道 新田目下街線）	排水維持工事

	(その他市道 大町～伊勢町線)
道路等維持工事 2件	
道路改良工事 (2級市道 堺田線)	道路改良工事 (その他市道 平里巻淵線)
道路改良工事 (1級市道 中屋敷～大野岱線)	用地測量業務委託 (2級市道 幸屋線)
道路改良工事 4件	
舗装補修工事 (2級市道 糠沢停車場線)	
防災・安全交付金事業 1件	
積算資料作成業務委託 (日景橋)	積算資料作成業務委託 (小様橋)
地質調査業務委託 (元町～柳生～みたこ線ほか)	
道路メンテナンス事業 3件	

水道局

<水道課関係>

冬期間は気温の低下により水道管の凍結や破裂が予想されることから、市広報誌やホームページを通じて凍結防止についての注意喚起を行ってまいります。

アセットマネジメント策定業務の最終年度である今年度は、水道ビジョン実現のための経営戦略を策定しました。

水道の新規加入申込については、10月末日現在で38件の申請があり、完成検査を終えたお客様に順次ご利用いただいています。

建設改良工事については、戸島内地区配水管布設工事を完成しております。

消防本部

<常備消防関係>

8月から10月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災と車両火災がそれぞれ1件発生し、焼損棟数は住家1棟が半焼、人的被害は建物火災での傷者1名となっております。救急出前は477件で、急病が最も多く373件となっております。救急救命士の行った医療処置は血管確保が32件、薬剤投与が6件、気管挿管が1件となっております。

ドクターヘリ要請は6件で、うち施設間搬送が3件、現場要請が1件の計4件に出場しております。救助出場は11件で、うち交通事故が6件となっております。捜索事案はキノコ採りによる遭難1件で、生存発見され防災ヘリにより救助されております。

火災予防については、11月6日から12日まで秋の火災予防運動が実施され、初日は市内4地区において防災訓練等が行われ、多数の市民参加のもと初期消火や応急救護、避難誘導時の手順の確認や防災講話などにより防火意識の高揚を図っております。

訓練については、10月7日に秋田県メディカルコントロール協議会北秋田地域協議会主催の県北4消防本部（鹿角・大館・能代山本・北秋田）による救命救急技術訓練が鷹巣体育館で開催され、各消防本部の救急隊が病態に応じた観察や処置などの基本的活動、特定行為プロトコル等についての確認を行い、知識・技能及び資質向上のため研鑽しております。10月24日に交通事故を想定した救助連携訓練を五城目町消防本部と合同で上小阿仁村沖田面において実施し、救助要領の確認のほか隊員相互の情報交換を行い連携強化に努めております。11月2日に米代川水系水質汚濁対策連絡協議会主催のオイルフェンス設置訓練が能代市二ツ井地区河川防災ステーションで行われ、関係機関との連絡体制の確認と実践訓練を行いました。

11月13日と20日、各署所において市民を対象に雪下ろし講習会を開催し、梯子の使用法や自己確保ロープの結索等を修得して、今冬の事故防止に向けての確認をしております。

11月13日、大阿仁地域に市内で2か所目となるAED救命ステーションが開所しました。当該地域において重篤の傷病者が発生した場合、地域住民が阿仁総合窓口センター大阿仁出張所に設置してあるAEDを使用して救急隊が到着するまで応急手当を行うもので、救命率の向上と地域の安心を守るための活動が始動しております。

防火水槽設置事業については、栄字太田新田地内と脇神字平崎上岱地内の2か所の新設工事が完了しました。

森吉・合川統合分署の新築工事については、10月末での進捗率は37.0%となり、計画通り来年5月末の竣工を見込んでいます。

<非常備関係>

令和4年秋の叙勲・褒章及び第39回危険業務従事者叙勲知事伝達式が11月4日に県正庁で行われ、本市から元消防団分団長の畠山敏雄氏（栄字李岱）が瑞宝単光章を受章しました。

秋の火災予防運動週間については、11月6日に消防団機関員の研修会を市民健康広場等で開催し、運転技能訓練や自動車ポンプの揚水訓練、安全運転講習を行いました。

教育委員会

<総務課関係>

教育現場の現況を把握するため、10月17日から28日にかけて、教育委員による市内7校の学校訪問を行い、学校経営説明や授業視察を通じて各学校の特色ある取組などについて理解を深めました。

10月27日、第2回北秋田市総合教育会議を開催し、今年度の事業執行状況や教育施策について意見交換を行いました。

教育留学推進事業については、県外の不登校児童・生徒を対象とした生活改善型教育留学を9月から再開し、大阪府と神奈川県から中学生各1名を受け入れました。

<学校教育課関係>

10月15日、鷹巣中学校を会場に北秋田市・上小阿仁村理科・社会科発表会を実施し、児童62名が59題の発表を行った他、関連事業として、秋田大学の協力により「おもしろ理科実験教室」を開催しました。

10月29日、30日に開催された第71回秋田県発明展において、本市から児童生徒の部に出品した1名が毎日新聞社賞を受賞し、2名が齋藤憲三・山崎貞一奨励賞を受賞しました。その3名の作品は第81回全日本学生児童発明くふう展に応募されることとなりました。

<生涯学習課関係>

9月10日から11日、「第20回北秋田市縄文まつり」を伊勢堂岱遺跡で開催し、当日は土器・土偶づくりなどの体験活動及び土偶女子譽田亜紀子さんによる講演会を行いました。

9月24日、「北秋田市・国立市児童交流植樹体験活動」に国立市より児童14名が訪れ、鷹巣東小学校の児童と一緒に「友好の森」でスギ苗の植樹を行いました。

10月16日、「世界遺産魅力発見イベント」を県と共同で開催し、伊勢堂岱遺跡で今年度2回目の気球搭乗体験を行いました。

10月15日から16日、名作フィルム映画を上映する「ファルコンシネマ」を文化会館で開催し、市民ら98人が往年の時代劇スターが競演する懐かしい作品を鑑賞しました。

10月22日から24日、「令和4年度北秋田市文化祭」を文化会館及び北秋田市民ふれあいプラザで3年ぶりに開催し、演示部門に41団体が出演、展示部門に846点の出展があり、日頃の学習の成果を市民らに披露しました。

10月29日、作曲家 成田為三先生を偲び、後世に歌い継いでいく「成田為三先生墓前演奏」を龍淵寺で行い、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団やコールもりよしの皆さんが為三先生

の作品を次々と歌い継いで、最後には全員で「浜辺の歌」を合唱しました。

11月3日、「第15回浜辺の歌音楽祭」を文化会館で3年ぶりに開催し、市内の小中学生やコーラスグループなど15団体が美しい歌声を響かせました。

11月5日、「縄文シティサミットinきりしま」が鹿児島県霧島市で開催され、加盟する各首長がそれぞれの遺跡を紹介するとともに、縄文遺跡の世界遺産登録後の活用方法などについて意見交換を行いました。

11月14日、花いっぱい運動推進協議会による「令和4年度北秋田市花だんコンクール表彰式」が北秋田市民ふれあいプラザで行われ、市長賞、市議会議長賞、教育長賞など14団体、3個人が表彰されました。

10月27日から11月27日、「きたあきた読書まつり」を市内図書館と公民館図書室で開催し、貸出冊数の増や貸出期間の延長、古い雑誌の無料提供などを行い、多くの市民が図書館を利用しました。

<スポーツ振興課関係>

9月25日、「2022北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会（第30回記念大会）」が、3年ぶりに開催され、100キロの部に674名、50キロの部に232名のランナーが参加し、ボランティアや沿道からの声援を受け、綴子大太鼓が待つゴールの北秋田市交流センターを目指して力走しました。

北秋田市スポーツ協会主催による「第17回北秋田市スポーツレクリエーション大会」が10月1日から11月13日まで開催され、8人制バレーボール大会等、15団体15競技が実施され、各競技ともに熱戦が繰り広げられました。

10月16日、仙北市角館町において「第9回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！仙北大会」が開催され、県内24チームが参加し、当市は総合で6位、市の部で5位の入賞を果たしました。